

平成 27 年 7 月 22 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 埼玉県立川越女子高等学校 戸松 遥美

2. 講師氏名: Pablo SOLIS-FERNANDEZ

3. 同行者氏名: 内田 勇氣

4. 実施日時: 平成 27 年 7 月 16 日 (木) 10:00~12:20

5. 参加生徒: 2 年生 40 人、 1 年生 0 人、 3 年生 0 人 (合計 40 人)  
備考: (例:理数科の生徒)SSH クラス(科学に興味関心の高い生徒が集まっている)

6. 講演題目: (英文)

(和文)グラフェンについて

7. 講演概要: 講師・同行者の自己紹介、生い立ちや研究を始めた動機について。科学についての概論。グラフェンについての概論とその応用例について。実験では、グラファイトが電気を通す性質をもつことを確認した。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 約 100 分(実験を含む) 質疑応答時間 約 30 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演、実験有

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講師から事前にもらったキーワードとアブストラクト

10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金

11. その他特筆すべき事項: 講義の途中で生徒に質疑応答の時間を入れていただきたいと要望し、その通りに実施して頂いた。講義の中に実験も入れて頂き、生徒が楽しんで参加することができた。